

# AMED医工連携イノベーション推進事業 (地域連携拠点自立化推進事業) の取り組みについて

中部圏において持続的に次世代医療機器産業を創出するための  
産・学・支援機関の広域連携ハブ拠点の形成と運用

公益財団法人 名古屋産業科学研究所 中部TLO  
羽田野泰彦

# (公財)名古屋産業科学研究所

## 【概要】

- 昭和18年 (財) 名古屋航空研究所として発足  
設立発起人：澁澤 元治 (名古屋帝国大学初代総長)
- 昭和20年 (財) 名古屋産業科学研究所と改組  
理事長：三輪 常次郎 (名古屋商工会議所会頭、興和紡績社長)
- 昭和62年 中部ハイテクセンター事業開始
- 平成12年 **中部TLO事業を開始**

## 【中部TLO】

- 平成10年の大学等技術移転促進法を受け、名古屋大学を中心に研究者会員322名、地元企業を中心に企業会員65社で平成12年に発足。
- 経済産業省・文部科学省の**承認TLO** (全国では34機関)
- 複数の大学の研究成果を扱う**広域型TLO**(全国では14機関)
- 公益財団法人のTLO (全国で3機関)

**大学横断的、地域横断的、多業種横断的に活動**

# AMED医工連携イノベーション推進事業 (地域連携拠点自立化推進事業)

日本医療研究開発機構（AMED）2015年4月1日設立

医療の分野における基礎から実用化までの研究開発が、**切れ目なく**行われ、その成果が円滑に**実用化**されるよう大学や研究機関などの研究を支援し、研究開発やそのための**環境を整備**する。

※医療機器開発拠点を各地域に構築し、それらをネットワーク化する



(一社) 福島医療機器産業推進機構

東北地域の資源を活かした広域連携拠点自立化に向けた研究

(一社) つくばグローバル・イノベーション推進機構

つくば医療機器開発エコシステムの基盤・支援体制整備と自立化による医工連携シーズのグローバル事業化加速

(公財) 名古屋産業科学研究所 中部TLO

中部圏において持続的に次世代医療機器産業を創出するための産・学・支援機関の広域連携ハブ拠点の形成と運用

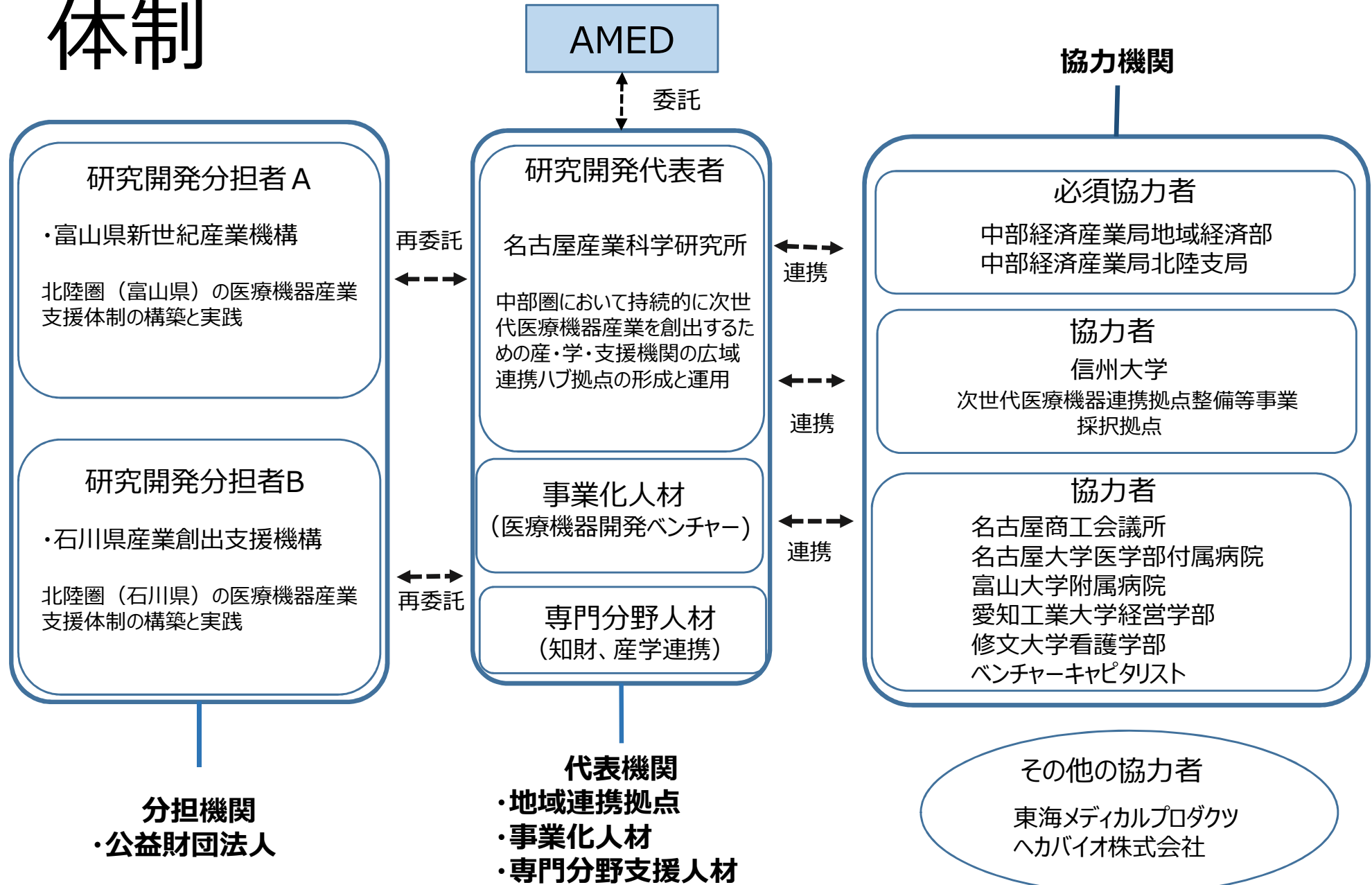
大阪商工会議所

国内随一の医療機器開発エコシステム構築に向けた関西地域連携拠点自立化推進事業

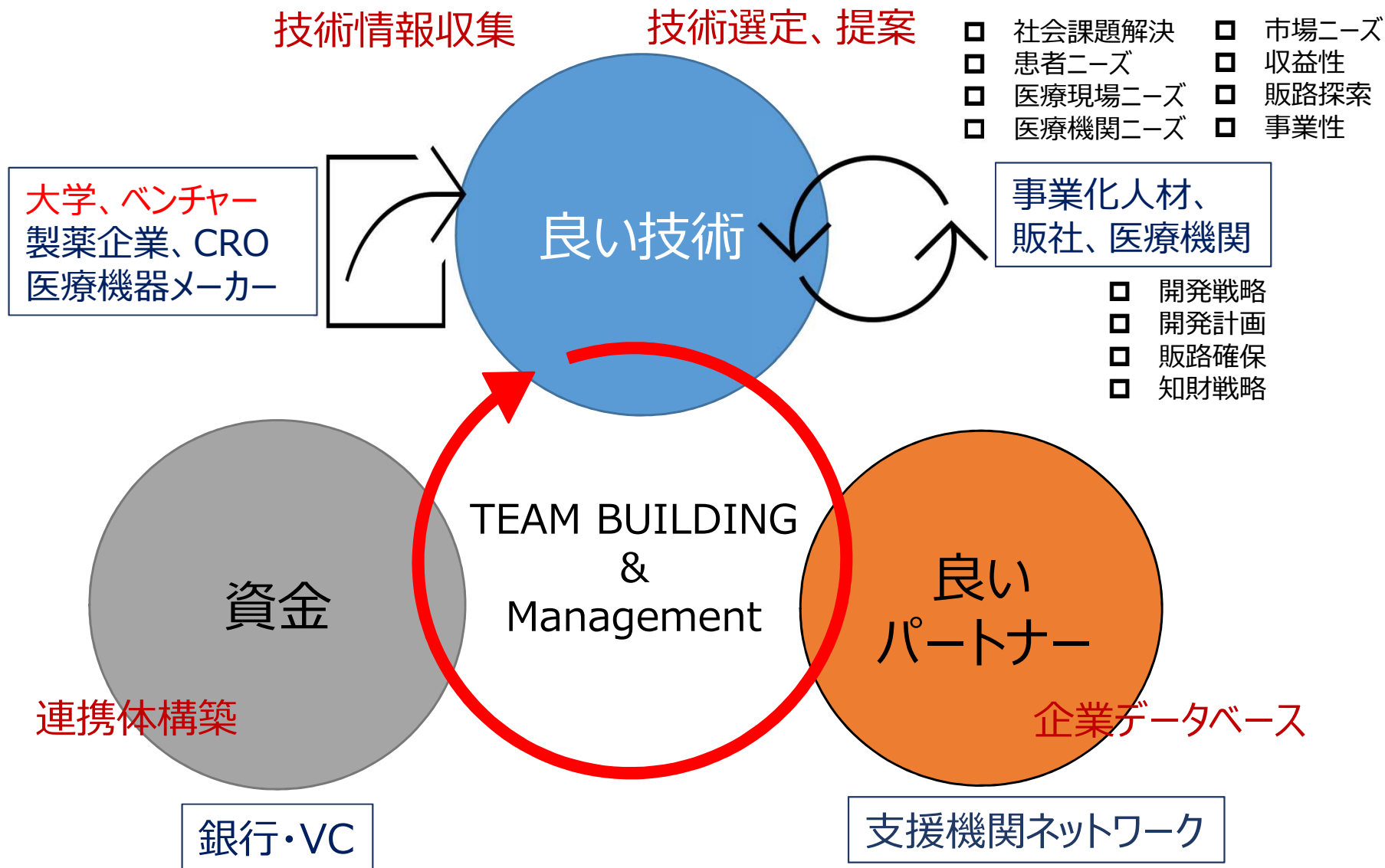
(一財) 九州オープンイノベーションセンター

九州版エコシステム構築に向けた医療機器開発・事業化促進のための広域かつ包括的な企業群支援・育成の研究

# 体制



# 本事業の取り組み



# 従来の取り組みと本事業の取り組みの比較

## 【従来の取り組みの反省点】

## 【本提案の取り組み】

- エコシステムのゴールが**製品化**.
  - 市場ニーズではなく、製造できるものを優先して開発してきたため、事業存続につながりにくい.
- 大学内（医工連携）や地域内など限られたネットワーク内でのエコシステム
  - 良質の技術シーズが不足
  - 医療機器エコシステムを支える人材不足
  - 連携パートナー企業の選択肢も限られる.
- 高度医療機器開発のためのソリューション・体制ができていない.
- 医療機器産業基盤構築のためのビジョンとマイルストーンが不明確

- ゴールは**収益化**、そのためのエコシステムを構築.  
**(Market Driven)**
- 大学横断的、地域横断的、多業種横断的に展開.
- 医療機器の事業化、販路開拓できる最適な人材を**外部から登用**.
- 市場ニーズの高い短期間で事業化できる海外のベンチャーシーズも利用.
- 各開発案件ごとに参加企業が**連携体**を作り事業化に向けて協働.
- 開発案件の事業化パイプラインを一元管理する体制を作る.

# 本拠点の目指す方向 (Future Driven)

- 医療の地域格差（都市部と地方の医療格差）
- 高齢社会
- 海外からの潮流（RPM: Remote Patient Monitoring）
- 大学との棲み分け
  - 大学は高度医療機器開発の環境（研究資金）が整備されている。
  - 厚労省拠点事業、臨床研究中核病院、各拠点病院

## 生活の場での医療：(↔医療機関での医療)

患者・国民にとって身近であって、安心・安全で質の高い医療実現

### 【医療に向けた国の動向】

- 医療によるICTの利活用(診療報酬の改定R2年);在宅、遠隔、オンライン診療  
かかりつけ医のもとで遠隔地の医師が情報通信機器を用いた診療（遠隔連携診療料の創設）
- 介護医療院 (H30年): 長期的な医療と介護の両方を必要とする高齢者を対象に、「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」等の医療機能と、「生活施設」としての機能を提供できる施設

令和2年度診療報酬改定の概要(外来医療・かかりつけ機能;厚生労働省医務課 <https://www.mhlw.go.jp/content/12400000/000605491.pdf>)

# 目指す新しい連携拠点像

- オープンシステムの組織体：組織として外部に開かれていて外部との相互作用によって時間とともに「しなやかに」かつ「機敏」に変化するシステム



- AGILE
- IMPROVISATION
- TECA Cycle (Try, Error, Check, Act)

「私は失敗したことがない。ただ、1万通りのうまくいかない方法を見つけただけだ（エジソン）」

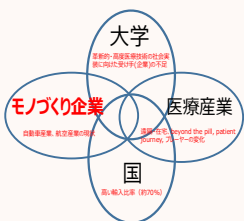
- エコシステムのキーストーンとしての役割：



健全性（生産性、堅牢性、ニッチ創出）の構築・維持とプレーヤーが信頼して参加でき、自己の能力を発揮できる「場」の提供

（公財）医療機器センター附属医療機器産業研究所 リサーチペーパーNo.33 (2021年6月)

- 目的第一：目的実現のための目標の設定. 目標達成のための手段と実行



It's like a finger pointing away to the moon.  
Don't concentrate on the finger, or you will miss all that heavenly glory.

「燃えよドラゴン」より



ご清聴ありがとうございます。

拠点事業をきっかけに医療機器産業基盤を築きたいと考えております。  
それには、地域横断的、業種横断的、産学官横断的な取り組みが必要です。  
みなさまと一緒に新しい仕組みづくりができることを願っております。

問い合わせ先：

公益財団法人 名古屋産業科学研究所 中部TLO  
羽田野泰彦 hatano@nisri.jp